



平成23年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成22年7月30日

上場会社名 ジャパンフーズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2599 URL <http://www.japanfoods.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 本所 良太 TEL 0475-35-2211
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 中尾 喜明 配当支払開始予定日 -
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月12日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第1四半期の業績（平成22年4月1日～平成22年6月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	8,982	△8.3	549	△12.4	549	△12.2	326	△11.6
22年3月期第1四半期	9,799	12.3	626	41.1	625	40.5	368	62.0

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23年3月期第1四半期	63	98	-	-
22年3月期第1四半期	72	34	-	-

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
23年3月期第1四半期	12,893		6,158		47.8	1,207	60	
22年3月期	12,369		5,923		47.9	1,161	39	

(参考) 自己資本 23年3月期第1四半期 6,158百万円 22年3月期 5,923百万円

2. 配当の状況

	年間配当金							
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
22年3月期	-		10	00	-		17	00
23年3月期	-							
23年3月期(予想)			10	00	-		17	00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無：無

3. 平成23年3月期の業績予想（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期（累計）	18,800	2.9	1,100	9.8	1,100	8.6	640	7.7	125	49
通期	32,000	3.4	840	△7.4	850	△7.0	480	△8.1	94	12

(注) 当四半期における業績予想の修正有無：無

4. その他 (詳細は、【添付資料】P. 2「その他の情報」をご覧ください。)

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：有

(注) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更：有
- ② ①以外の変更：無

(注) 「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	23年3月期1Q	5,100,000株	22年3月期	5,100,000株
② 期末自己株式数	23年3月期1Q	一株	22年3月期	一株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	23年3月期1Q	5,100,000株	22年3月期1Q	5,100,000株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての内容等については、四半期決算短信(添付資料) 2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	2
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	2
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間における我が国の経済は、アジア向けを中心とした新興国向け輸出の好調を背景に企業部門の改善が家計部門に徐々に波及し始め、厳しい雇用・所得環境も最悪期を脱しつつありますが、個人消費の回復は低調な状態が続いております。

飲料業界におきましては、個人消費の回復が低調な中、天候不順や低温等から販売が低迷したことから、当四半期における業界全体の販売数量は、前期比2%減（民間調査機関調べ）と引き続き厳しい状況となりました。

このような状況下におきまして、当社は、製造と販売が一体となった積極的な受注活動を行い、日曜日を含めた24時間連続稼働（全生産ライン12ラインの内4ライン）による生産性の向上に努めましたが、受託製造数量は133,803キロリットル（前期比6.0%減）、13,284千ケース（前期比6.5%減）となり、容量及びケース数とも前期比微減となりました。

この結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高は8,982百万円（前期比8.3%減）、営業利益は549百万円（前期比12.4%減）、経常利益は549百万円（前期比12.2%減）、四半期純利益は326百万円（前期比11.6%減）となりました。

なお、当社の売上高は、事業の性質上、上半期の受注数が下半期に比べ割合が大きいいため、事業年度の上半期の売上高と下半期の売上高との間に著しい相違があり、上半期と下半期の業績に季節的変動があります。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産は、現金及び預金等が減少しましたが、繁忙期に入り売掛金等が増加したため、前事業年度末に比べ524百万円増加し、12,893百万円となりました。一方、負債については、長期借入金や未払法人税等は減少しましたが、買掛金や未払金が増加したため、前事業年度末に比べ288百万円増加し、6,734百万円となりました。また純資産は、利益剰余金の増加により、前事業年度末に比べ235百万円増加し、6,158百万円となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成23年3月期の業績予想（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

平成23年3月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成22年4月28日に公表しました業績予想に変更はありません。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には速やかに開示する予定であります。

2. その他の情報

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

① 棚卸資産の評価方法

当第1四半期末における棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前事業年度末に係る実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法としております。

② 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

（資産除去債務に関する会計基準の適用）

当第1四半期会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これによる、営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	663,527	1,224,983
電子記録債権	257,263	—
売掛金	4,811,211	4,121,183
商品及び製品	26,371	22,252
原材料及び貯蔵品	317,529	199,759
その他	157,736	252,007
流動資産合計	6,233,639	5,820,186
固定資産		
有形固定資産		
建物	6,226,131	6,163,885
減価償却累計額	△3,871,985	△3,827,648
建物(純額)	2,354,146	2,336,236
構築物	1,795,793	1,795,793
減価償却累計額	△1,318,114	△1,302,296
構築物(純額)	477,679	493,496
機械及び装置	17,665,019	17,277,432
減価償却累計額	△14,888,655	△14,702,507
機械及び装置(純額)	2,776,363	2,574,925
車両運搬具	46,604	44,254
減価償却累計額	△41,326	△40,675
車両運搬具(純額)	5,277	3,579
工具、器具及び備品	499,763	493,587
減価償却累計額	△437,993	△431,492
工具、器具及び備品(純額)	61,770	62,095
土地	464,590	464,590
建設仮勘定	4,535	74,283
有形固定資産合計	6,144,363	6,009,207
無形固定資産	82,789	98,103
投資その他の資産	432,774	441,718
固定資産合計	6,659,927	6,549,029
資産合計	12,893,567	12,369,216

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,161,633	2,596,857
1年内返済予定の長期借入金	627,600	627,600
未払金	1,307,942	1,037,456
未払費用	24,894	51,022
未払法人税等	193,238	422,361
未払消費税等	44,787	77,071
預り金	67,089	14,039
賞与引当金	75,000	160,000
役員賞与引当金	5,550	40,000
その他	200	174
流動負債合計	5,507,938	5,026,583
固定負債		
長期借入金	1,206,350	1,399,000
その他	20,538	20,538
固定負債合計	1,226,888	1,419,538
負債合計	6,734,826	6,446,121
純資産の部		
株主資本		
資本金	628,800	628,800
資本剰余金	272,400	272,400
利益剰余金	5,245,944	5,006,335
株主資本合計	6,147,144	5,907,535
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	11,596	15,560
評価・換算差額等合計	11,596	15,560
純資産合計	6,158,740	5,923,095
負債純資産合計	12,893,567	12,369,216

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
売上高	9,799,884	8,982,539
売上原価	8,646,455	7,943,422
売上総利益	1,153,428	1,039,116
販売費及び一般管理費	526,480	489,909
営業利益	626,947	549,207
営業外収益		
受取利息	0	69
受取配当金	260	264
受取手数料	3,250	1,978
受取保険金	4,321	—
受取補償金	10	—
受取賃貸料	—	7,809
その他	1,323	2,351
営業外収益合計	9,167	12,472
営業外費用		
支払利息	8,271	6,390
支払補償費	—	5,181
その他	2,320	890
営業外費用合計	10,591	12,462
経常利益	625,523	549,217
税引前四半期純利益	625,523	549,217
法人税、住民税及び事業税	261,000	186,000
法人税等調整額	△4,407	36,908
法人税等合計	256,592	222,908
四半期純利益	368,931	326,308

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。